No.393（4月号）

広報ひらつか

昭和59年4月15日／毎月15日発行／91,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111

人口　225,043人
世帯　71,033世帯
（59年3月1日現在）

活力あるまちづくり

☆……昭和五十九年度の予算が三月定例市議会で議決されスタートしました。一般会計の予算…☆
☆…は四一一億四三〇〇万円で、"よいまちづくり　いいよさん"とごろ合わせもできていま…☆
☆…す。国の予算は、厳しい社会経済状勢のおりから緊縮抑制型予算でありますが、第二次…☆
☆…総合開発計画に基づく五十九年度を初年度とする、向こう五か年の実施計画の見直しが行…☆
☆…われましたので、この計画に沿って効率的な執行を行い、最大の効果が得られるよう努力…☆
☆…していきます。（条例関係は二面に掲載）………☆

新年度予算決まる

よいまちづくり　いいよさん
411億4300万円

来年四月のオープンを目指して急ピッチの平塚球場・外野席から

昭和五十九年度の予算規模は、一般会計が四百十一億四千三百万円、特別会計が三百四十八億四千三十六万円、病院会計が四十八億六千二百七十五万円で、総額八百八億四千六百十一万円となりました。

前年度当初予算対比では、一般会計が一八・九％と大幅な伸びを示していますが、前年度の予算が地方選挙のため半骨格予算で組まれていたためです。特別会計は二・二％の減、病院会計は一・三％の増となっています。

これを、一般会計財政構造面からみると、人件費、扶助費、公債費の義務的経費は四〇・六％で前年度より六・二％の減、投資的経費の占める割合は三二・一％で、前年度より五・六％の増となっています。

歳入面からみると、市税収入は前年度より七・七％の伸びを見込んでおり、歳入構成比では六〇・三％を占めています。これに競輪収益金などを含めた自主財源は、歳入全体の七八・〇％を占め、前年度より〇・四％の減です。

ごみの分別収集は60年から

生活環境づくり

今年から三か年計画で虹ケ浜住宅の建て替えを始めます。初年度は第一種住宅二十四戸です。

総合公園野球場は、六十年四月にオープンしますが、六十年度から引き続き整備する陸上競技場の調査設計を始めます。

見附台公園については、周辺の建物も移転したので、三か年計画で防災の避難場所を兼ねた多目的広場を造成します。また、湘南平を中心とした高麗山公園をさらに見直そうと、整備計画をするための調査研究も始めます。

新しいごみの分別収集は六十年度から市内一斉に実施するため、現在のモデル地区中里・南原地区のほかに十五か所モデル地区を増やして、市民の理解を得ていきます。

▽虹ケ浜住宅建て替え事業（三か年計画）　三億百八十一万円
▽平塚球場整備事業　十九億九千六百九十七万円
▽陸上競技場整備事業　四千三百四十二万円
▽見附台公園整備事業（多目的広場）　二千七百八十八万円
▽公園整備事業（仲町北、四十瀬川外）　四千六百七十二万円
▽公園改修整備事業（八幡山公園、港公園）三千九百六十八万円
▽公共下水道整備事業（管渠築造桜ケ丘ポンプ場整備外）　二十七億二千七十一万円
▽都市下水路整備事業（豊田、岐際、鹿見堂外）　一億八百四十六万円
▽排水路整備事業（山下、横内、真土外）　三億三千八百万円
▽道路改良事業（真土62号線外）　三億七千四百五十万円
▽ごみモデル地区設置経費（十五か所）　二百三十七万円
▽じんかい焼却施設建て替え準備経費　三千九百二十五万円
▽市民休養の郷宿泊施設整備事業（設計委託等）　四百三万円

昭和59年度会計別予算規模（単位万円）

一般会計		4,114,300
特別会計	競輪事業会計	1,718,357
	国民健康保険事業会計	583,490
	都市改造事業会計	35,505
	下水道事業会計	517,500
	農業共済事業会計	15,864
	食肉センター会計	6,773
	交通災害共済事業会計	5,441
	水産物地方卸売市場事業会計	2,557
	総合公園用地取得事業会計	147,953
	老人保健医療事業会計	450,596
病院事業会計		486,275
合計		8,084,611

社会福祉基金三期目に入る

社会福祉環境づくり

社会福祉基金は、目標どおり三年間で二億円を達成しました。そこで、前回と同様三か年計画でさらに三期目の基金を募集します。ご協力ください。

障害者福祉については、デイサービス制度や在宅ケアの拡充を図るため、聴覚障害者用ミニファックス導入の助成、更生・授産事業の充実に努めていきます。

市民の健康については、医療と保健が一体となった総合保健体制づくりを進めますが、今年は新たに肺がん検診を設けます。

▽社会福祉基金拠出金（三か年計画目標額二億円）　五千万円
▽老人等福祉施設管理運営委託経費（福祉会館、白寿荘、七国荘）　一億一千二百七十九万円
▽消防ポンプ自動車等整備（46㍍はしご付消防車、水槽付消防車外）　一億三千八十七万円
▽海岸出張所移転新築事業（建設場所菫平）　一億五千二万円
▽自転車等整理対策経費（放置自転車の整理等）一千百九十二万円
▽自転車駐車場整備事業（自転車とバイク）　三千五十四万円

青少年の健全育成に重点を

教育文化環境づくり

六十年四月の開校を目指して仮称大原小学校と仮称第二神田中学校の建設を行います。既設校は、校舎や屋内運動場の新増築、グランド等の整備をします。

青少年の健全育成については、地域青少年健全育成活動の強化、社会環境浄化活動の充実、青少年相談室に専任補導員の配置など幅広い対応を進めます。

また、市民のみなさんに、より身近な問題として、一層の理解と協力が得られるよう広報ひらつか臨時号を発行して、呼びかけていきます。

生涯教育については、新たにオープンする松原公民館に続いて、二十二館目の仮称大野第六公民館（東中原市営住宅西側）を建設して、コミュニティ活動の拠点の拡充を図ります。

スポーツやレクリエーションについては、「場づくり」を進めようと、大神の市民スポーツ広場をさらに広げて、サッカーなどできるよう多目的広場として整備します。また、昼間も利用できるモデルスポーツ施設として、旧金田小学校跡地に地区体育館を建設するための準備も進めます。

▽仮称大原小学校校舎新築と校地の造成　六億九千三百三十二万円
▽校舎及び屋内運動場新改築（港・相模・松原小、金旭・金目中）　十七億四千七百二十八万円
▽小学校プール整備事業（旭・みずほ・山下・松原小）　二億七千四百五十六万円
▽仮称第二神田中学校建設（開発公社貸付金）　二十億円
▽青少年健全育成事業　九千八百三十五万円
▽仮称大野第六公民館新築事業（東中原市営住宅西側に建設）　一億三千六百四十七万円
▽市民センター整備事業（どん帳購入外）　四千万円
▽美術館建設準備関係経費　三百三十一万円
▽市民スポーツ広場等整備事業（多目的広場造成）四千二十万円
▽地区体育館（旧金田小跡地）建設準備経費　四百三十三万円

東海道本通りをモール化に

産業経済環境づくり

中心商店街の活性化を図るため第一段階として、東海道本通りと西口通りの商店街をモール化や歩道のカラー化など設計をすると同時に改修していきます。また、有利な制度資金を活用するため商店会の法人化、共同施設の助成策についても対処していきます。

▽ショッピングモール整備事業（東海道本通り、西口通り設計委託）、二千二百七十二万円
▽紅谷町12・14号線カラー舗装事業　一千百六十万円
▽農業振興費（農村モデル事業外）　一億三千三百十一万円
▽畜産業費　七千八百二十五万円
▽土地改良事業　五億三千九百二十六万円
▽漁港整備事業　四千五百万円

駅前広場の基本計画を策定

都市基盤づくり

六十年から市の行政事務として執行していく建築確認事務の準備を進めています。

駅周辺の放置自転車を禁止にしたので、自転車駐車施設の増設を図ります。場所は駅西口南側と錦町公園南側の国鉄用地を取得または借用し、自転車とバイクの駐車施設を整備します。

駅北口周辺の整備については、宝町三番街区の日生ビルの利用計画が具体化する見通しであり、紅谷パールロードの整備、ラスカ駐車場の立体化計画など、駅前広場周辺の都市整備問題が急速に進展しています。そこで、平塚市の表玄関としてふさわしい駅前広場にするために、基本計画を策定します。

▽幹線道路整備事業（金目神戸線、真土岡崎線外）　二億九十二万円
▽下花水橋（木橋）かけ替えに伴う用地買収　三千二万円
▽都市計画街路整備事業（大句丸島線、八幡神社土尾線外）　四億二千二十一万円
▽北口駅前広場整備基本計画の作成委託外　二千五百五十七万円
▽土地区画整理事業（真田、北金目、富士見町、本宿、馬入、須賀地区外）三億七千五百三十八万円
▽河川の整備（三笠川、河内川外）　一億七百十万円
▽テレビ中継局設置事業交付金（湘南平テレビ塔）二億五千万円

今月の話題

市民の豆記者　―86―

10周年を迎える"劇団くず"

全国でも珍しい目の不自由な方々で結成している劇団くずが、11月の初公演目指して福祉会館で猛練習をしている。取材は須藤克子さん（高浜台　主婦）

脚本の読み合わせをする劇団くずのみなさん。目が不自由なため練習も大変だが、みなさんの表情は明るい

春休みの子供たちを連れ、目の不自由な方の"劇団くず"の十周年記念公演「育つ」のけいこ風景を拝見させていただきました。

十四名の小さな小さな劇団です。伺った日は、とてもやさしい劇団顧問の県立平塚盲学校の市川邦也先生、はりきゅうをしておられる団長の前田孝男さん、お話し上手で代官町にお住まいの主婦の池ヶ谷さん、新婚ほやほやで病院ではりきゅうをしておられる武藤昌平さんの奥様、横浜銀行本店で電話交換手でしとやかな武藤さん、電話交換手をしているとてもかわいい小沢さん、もう何作もの感動的な劇を作っている劇団の脚本家、鈴木三郎さんが集まっておられました。

「苦労されることは？」との質問に、県内全域に住んでおり、仕事を終えてからの練習なので、全員が集まることが難しいこと。また、来るのが遅いと何かあったのではないかと、心配すること。脚本ができると、自分にあったものにするため、録音テープにとる人、書く人、点字にする人とばらばらなので、ここまでの作業に大変時間がかかってしまうこと。目が不自由なため、歩く姿やタバコを吸う姿など全身動作を自分たちが理解するまでの難しさ。また、舞台作りやメーキャップなどの裏方がいないので困っていることを話されました。

でも、視力障害者を、一人でも多くの方に理解していただくために、十周年記念公演として、十一月を目指しがんばっているのだと、話される口調に熱がこもっていました。

"劇団くず"の名については、前田団長は、くずの花でも、くず箱のくずでも、どうとっていただいてもよいと話されました。その言葉に、団長の劇団に対する強い自信を感じました。小さな"劇団くず"をとおして、一人でも多くの人たちが、喜びや痛みを分かちあえたなら大きな輪となり、くずの花を咲かせることもできるのではないかと思い、「十一月公演を目指しがんばれ"劇団くず"」と叫びたい、いや叫ぼうと帰ってきました。

手数料条例を改正
住民票や清掃手数料など引き上げ

花巻市友好都市に
長田裕助役再選される

三月定例市議会が二月二十七日から三月二十二日までの日程で開かれ、五十九年度の予算や条例改正など二十九議案が上程され、原案どおり可決された。今回は、住民票などの窓口手数料や市営プール使用料、清掃手数料などの引き上げと公営立会演説会を廃止する条例改正などである。また、定例市議会の最終日に花巻市との友好都市の締結と助役の選任について長田裕氏が提案されたが、原案どおり承認された。長田氏は二期目。

【友好都市提携について】

岩手県花巻市とは、昭和五十七年四月二十七日に「市民休養の郷」として盟約を結び、以後市民相互の交流が活発に展開され、親善を深めてきた。これをさらに伸展させ友情のきずなを強めることは、教育文化、産業経済等の各分野にわたって、両市の発展に資することが多大であると考え、ここで花巻市の市制施行三十周年を迎えるにあたり、友好都市としての盟約を結ぶものである。

【助役の選任について】

・長田裕　鎌倉市玉縄一丁目五番九号

【個人の市民税に係る平塚市市税条例の臨時特例に関する条例】

昭和五十八年度分の所得税が減税されたため、「個人の住民税に係る地方税法の臨時特例に関する法律」が公布された。これに伴い、昭和五十九年度分の個人の住民税に限り軽減される臨時特例措置がとられたため、ここで特例に関する条例を定めたもの。

内容としては、昭和五十九年度分の個人の住民税に限り、配偶者控除額、扶養控除額または基礎控除額は、地方税法に定められた金額にそれぞれ七千円を加算した金額となる。

【平塚市地区計画等の案の作成手続きに関する条例】

都市化の進むなかで、全市的な都市計画と並行して、地区の特色を生かした地区レベルのまちづくり計画を樹立していくことが、住みよい環境づくりに重要となってきている。

また、住民の直接参加による意見を反映させて、生活道路、公園の整備計画あるいは建築物や土地利用の規制など、総合的な計画を定め、地区の理解と協力をもって推進していく必要がある。

特に、今回の線引き（市街化区域及び市街化調整区域）の見直しでは、市街化編入地区について は、計画的な市街地整備が強く求められており、真土及び寺田縄地区については地区計画が条件となっている。

そこで、この地区計画制度を設けるわけだが、その性格上、地区内の各権利者に新たな権限を課すことも考えられるので、これら権利者の保護と地区計画の円滑な策定・運営を図るため、地区計画等原案の提示、縦覧の方法、説明会の開催、原案に対する意見の提出方法などの手続きについて条例で定めたもの。

市政モニターと市長の話し合い

市長と話し合い
市政モニター提言をテーマ

市政モニターのブロック研究をテーマに、三月二十九日勤労会館で、市政モニターと石川京一市長との話し合いが行われた。

このブロック研究は、市政モニター五十人が五ブロックに分かれて、それぞれテーマを選び一年間研究してきたもの。第一ブロックは、市の施設、特に紅谷町駐車場ビルと公民館施設について、第二ブロックは平塚海岸の現状とその将来像について、第三ブロックは公園と緑地について、第四ブロックは老人の生きがいについて、第五ブロックは都市開発に伴う諸問題「森林公園と市民休暇村について」である。

話し合いは、各ブロックごとにまとめた研究レポートを、それぞれの代表が発表したあと、市長が一括して回答した。一年間勉強した研究レポート・提言とあって、高度な内容と具体的な例をあげての説明に、市長も「すぐ実施できるような内容もあり、これからの市政に大いに役立てたい」と述べた。

なお、市政モニターのみなさんは、任期が二年なので、三月末日をもって任期満了となった。長い間ごくろうさまでした。

また、新しい市政モニターのみなさんは、四月中旬ごろ決定する予定。

立会演説会廃止に

【公営立会演説会に関する条例を廃止する条例】

公職選挙法の一部改正に伴い、選挙における立会演説会の制度そのものが全廃された。よって、本市条例の根拠法令がなくなったため、その条例規定を全面的に廃止した。

【平塚市農業委員会の選挙による委員の定数選挙区等設定条例の一部を改正する条例】

都市化に伴い農業委員会委員の定数を定める基準となる農地面積および基準農業者数が減少しているので、本年七月に予定されている一般選挙に先立ち全面的に見直しをした結果、ここで選挙による委員の定数を現行の三十人から二十五人にするとともに、選挙区制度を廃止した。

【平塚市特別職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例】

市職員の退職手当の引き下げなど、一連の給与是正を実施しているところから、市長、助役、収入役、教育長の退職手当制度の見直しを行い、支給額の引き下げを実施した。

内容は、在職月数に乗ずる率を引き下げたもので、市長は百分の四五（現行百分の五〇）、助役は百分の三〇（現行百分の三三）、収入役と教育長は百分の二三（現行百分の二五）となった。

公私立幼稚園是正のため保育料の引き上げ―元気に遊ぶ子供たち―

住民票の手数料は二百円に

【平塚市手数料条例の一部を改正する条例】

窓口処理手数料については、関連する戸籍手数料が政令改正により、昭和五十八年四月から引き上げられたが、住民票や印鑑証明等の窓口処理手数料は昭和五十一年四月以降すえ置かれているため、ここで関連経費の増高と近隣都市の状況を勘案して、手数料を引き上げた。

例・戸籍の附票の写し　用紙一枚について二百円（現行百円）
・住民票　二百円（現行百円）
・印鑑証明　二百円（現行百円）
・身分、職業、住所についての証明　二百円（現行百円）
・固定資産評価証明　一件につき二百円（現行百円）

【平塚市道路占用料条例等の一部を改正する条例】

平塚市の道路占用料は、昭和五十六年四月の改定以来すえ置かれていたが、その後、国や県が道路占用料を改定したことと、占用料算定基礎となる固定資産評価額等の上昇などを勘案し、平均二四・三％の引き上げを行った。

例・電柱一本につき一か月百円（現行八十円）

【平塚市営住宅管理条例の一部を改正する条例】

昭和五十八年度事業で建設した宮の前住宅七十戸の設置と、その月額家賃（第一種住宅三万二千円、第二種住宅二万三千円）を定めるとともに、既存住宅（昭和27～55年度建設分）の家賃を物価上昇等に伴う修繕料、管理事務経費の増高、固定資産税の評価替えによる地代相当額の上昇等を勘案し、平均一八・九九％の引き上げを行い、七月から実施する。

【平塚市廃棄物の処理および清掃に関する条例の一部を改正する条例】

清掃手数料（し尿）は、昭和五十七年四月に改定したが、その後の処理経費等の増高に伴い、個人と市との負担割合の均衡、あるいは近隣都市の状況を踏まえ、定額料金を一人月額百五十円（現行百三十円）にするほか、臨時あるいは従量制の料金を引き上げたもの。引き上げ率は一五・四％である。

市営プール小人80円に

【平塚市営プール条例の一部を改正する条例】

市営プール使用料は、特に小人料金については、昭和五十一年度の改正以来すえ置いていたが、管理運営費の増高等により、ここで改正したもの。

内容としては、大人一回の使用料二百円（現行百五十円）、小人一回の使用料八十円（現行五十円）とし、回数券についても引き上げを行った。

また、開場時間を一時間繰り上げて午前9時とし、サービスの向上を図った。

福祉会館の管理運営を委託

【平塚市福祉会館条例等の一部を改正する条例】

福祉会館、東部福祉会館白寿荘、七国荘の管理運営を社会福祉法人平塚市社会福祉協議会へ委託するため、地方自治法に基づき、関係条例の改正をした。

市立幼稚園の保育料を改定

【平塚市立幼稚園の保育料等の徴収に関する条例の一部を改正する条例】

市立幼稚園の入園料と保育料は昭和五十六年四月に改正したが、近隣都市との均衡や公私立の格差等を勘案し、入園料を三千円（現行二千五百円）に、保育料を年額七万二千円（現行六万六千円）に引き上げた。

天城湯ヶ島町に宿泊施設を

【区域外における公の施設の設置に関する協議について】

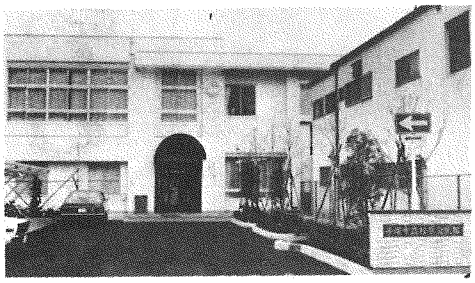
平塚市と「休養の郷」の提携をしている天城湯ヶ島町に、同町と歩調を合わせて「山村若者定住環境整備モデル事業」を実施するにあたり、平塚が湯ヶ島町上船原地区に設置する宿泊施設建設に先立ち、地方自治法に基づき、公の施設の区域外設置に関する両市町との協議を行うことについて、議会の議決を求めたもの。

主な内容としては、施設の設置に要する経費は平塚市の負担とし、使用については両市町が利用できることにした。施設の管理は、湯ヶ島町に委託。

58年度の一般会計補正予算

昭和五十八年度の一般会計補正予算が定例市議会の最終日に提案され、原案どおり可決された。

今回の補正予算額は、一億七百六十五万円となり、既定予算と合わせると最終予算規模は四百十三億二千万円となった。



松原公民館オープン

このほど松原公民館が完成し、四月三日に開館した。

松原公民館は、昭和三十六年に木造平家建てで現在地に建築されたが、老朽化が著しく、昨年五月に取り壊して、九千九百万円をかけ新改築されたものである。

新しい公民館は、鉄筋コンクリート造り二階建て、延べ面積は五百八十五平方㍍である。一階には事務室、図書室兼会議室、老人いこいの部屋、調理室などがあり、二階には、百五十人収容の集会室をはじめ茶室を兼ねた和室などを備えている。

今後、この施設を地区の社会教育センターとして、市民の皆さんの集会や学習活動の場に、大いに活用していただきたい。

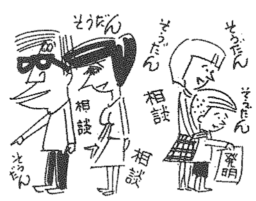
▽平塚市立松原公民館
・所在地　平塚市天沼7―8
・電話　21―六一八六

市民相談

市民相談室　23―一一一一内線二九三

◇人権法律相談　4月17日（火）、5月1日（火）
◇行政苦情相談　13時～16時
◇一般法律相談　5月2日（水）、5月8日（火）予約制（電話でも可）、13時～16時
◇宅地建物相談　4月24日（火）、13～16時　予約制（電話でも可）
◇登記、供託、測量相談　5月11日（金）、13時～16時
◇住宅相談　4月17日（火）、13時～16時
◇定例年金相談　5月10日（木）、10時～15時
◇一般市民相談　毎日（ただし、土曜日は12時まで、日曜・祝日は除く）
◇消費生活相談　4月20日（金）、27日（金）、5月4日（金）、10時～15時
◇発明考案特許相談　5月7日（月）10時～15時
◇下請取引相談　4月19日（木）、13時30分～16時

お気軽にご利用を


そうだん
そうだん
そうだん
そうだん
そうだん
相談
相談
相談
発明

青少年相談室（市民センター二階）　34―七三一一
月～金曜日9時～16時　土曜日は11時まで

福祉会館　33―一三三三
◇心配ごと相談　毎週月曜日（第五を除く）、13時～15時
◇母子相談　毎週月～金曜日、9時～15時30分
◇家庭児童相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日、9時30分～16時　土曜日は12時まで
◇老人相談日　毎週火・木曜日（ただし、祝日の場合は休み）、午前10時～12時

空き巣ねらいにご注意

▽……春の行楽シーズンに多くなる空き巣ねらいなどを防ごうと、四月二十一日から四月三十日までの十日間「春の防犯運動」が行われる。運動期間中は、特に侵入盗の防止、オートバイ盗の防止をはじめ、少年の非行防止を含めて防犯活動を行い、明るい街づくりを推進していく。皆さんも被害にあわぬよう十分注意し、防犯活動にご協力いただきたい。……△

必ずハンドルロックを

春の防犯運動

市内で発生した窃盗は、昭和五十八年の一年間で、実に二千三百六十三件にのぼっている。

これを手口別でみると、自転車やオートバイ等の乗り物盗が一千百七十五件で最も多く、次いで空き巣ねらいや事務所荒し、忍び込み等が五百五十件、車上ねらいが二百四十三件、万引きが百七十二件などとなっている。

ドロボーに侵入される原因は、施錠忘れによるものが多く、ちょっと油断したときにねらわれている。また、ガラスや錠を壊して侵入する場合もある。出掛けるときは必ず戸締まりを確認し隣近所に声を掛け合うことが大切である。

一方、乗り物盗は、路上に放置してある自転車・オートバイ等をねらっている。自転車等には、住所、氏名を見える所にはっきりと書いておき、置くときは、必ずカギを掛けておこう。ワイヤー錠などで、しっかり掛けておくことも大切である。

春の防犯運動では、「カギかけは家族みんなの合い言葉」「かけました？ハンドルロックとワイヤー錠」を統一標語に、防犯意識を高揚し、防犯活動を強化していくことになった。

市民の皆さん、地域ぐるみでお互いに協力し、犯罪のない明るい街づくりを進めていただきたい。

◎防犯広報の日

四月二十一日（土）を防犯広報の日と定め、当日早朝、平塚駅前でチラシ等を配布し、防犯運動のPRを行う。

◎合同パトロールの日

四月二十四日（火）午後1時から4時まで、防犯協会と警察により合同防犯パトロールを行う。

◎オートバイ盗難防止の日

四月二十七日（金）、特に急増しているオートバイ盗を防ごうと、警察が防犯活動を強化する。

29日は防犯運動推進の日

春の防犯運動期間中、市民の皆さんに防犯を呼び掛けようと、四月二十九日を防犯運動推進の日と定めた。

当日は、八幡山公園で行われる緑化まつり会場に防犯コーナーを設け、防犯相談や防犯器具の展示即売、防犯チラシの配布を行う。

また、県警音楽隊、カラーガード隊を迎え、パレード、演奏を行うので、ぜひご来場を。

▽期日　4月29日（日）

▽会場　緑化まつり会場（八幡山公園）

▽防犯コーナー

・時間　午前10時～午後4時

▽パレード・ドリル演奏

・時間　午後2時30分（予定）

東中原

防犯モデル地区

犯罪のない明るい街にしようと、このほど防犯協会東中原地区が、防犯モデル地区に指定された。

これは、日ごろ不安を感じているドロボーの被害にあわぬよう、地域の皆さんの協力のもとに、皆さんと防犯協会、警察が一体となって、防犯運動を推進していこうというものである。

そして、東中原地区一帯の実情にあわせ、防犯モデル地区の看板を立てたり、各家庭に防犯シールをはったりして、防犯意識を高めていく。また、防犯座談会、映画会、防犯のつどいなど、各種行事を実施し、自主防犯活動を行っていくことになった。

毎月10日は、「防犯の日」である。皆さん、地域ぐるみでお互いに協力し、明るい街にしよう。

お巡りさんが家庭訪問を

警察では、ドロボーや交通事故の被害にあわぬよう、パトロールを強化し、市民の皆さんがまくらを高くし安心して暮らせるよう努力している。

とくに五月中は、交番などに勤務する制服の警察官が、パトロールをしながら、皆さんの家庭や会社、工場などを訪問することになった。訪問の際は、ドロボーの被害にあわない方策、交通や少年問題に対する要望・意見など、お気軽にご相談を。

なお、交通事故や火災、ドロボーの被害にあった場合の連絡や、皆さんの家庭を訪問される人の道案内等に役立てるための案内カードを作成するので、ご協力をお願いする。

わが家の地震対策

二月二十一日午後八時五十二分ごろ、茨城県南西部で発生したマグニチュード五・二の地震、さらに三月六日午前十一時十八分ごろ鳥島近海で発生したマグニチュード七・九の地震など、今年に入って多くの地震が起きている。

大地震が発生し、水道・電気等の供給が止まり、食料品などの入手が困難となった事態を考え、二～三日分の食料や飲料水等を備えておこう。

▽飲料水　生命を維持するための水の量は、一人一日四㍑が必要といわれている。家族二～三日分の飲料水を備えておこう。

▽生活用水　洗面、洗浄（とくに乳児や病人がいる場合は必要）、洗濯等に使う生活用水も必要である。

▽食料　保存リストをつくり定期的に補充、交換しよう。

・主食として、白米、真空包装米、缶詰飯、乾パン、クラッカー等

・副食として　缶詰、インスタントスープ、チーズ、サラミソーセージ、するめ等

・その他　あめ玉、インスタントジュース、チョコレート等、長期保存に耐えるもの。

びわ青少年の家の楽しい屋外食事

びわ青少年の家

夏休みの利用申し込み

びわ青少年の家では、七月二十一日から八月三十一日までの夏休み期間中の利用申し込みを、電話で受け付ける。

▽申し込み期間　4月20日（金）から4月24日（火）まで。なお、4月23日（月）は休館日のため受け付けない。

▽抽せん会　4月25日（水）午後1時30分から、申し込み団体の代表者による抽せん会を行い、利用日を決定する。

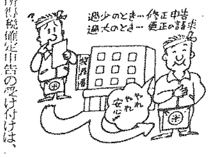
▽利用定員　・宿泊管理棟　90人　・キャンプ場　80人

▽利用資格　原則として小学校3年以上（子供会等少年団体を優先する。1泊2日）

▽申し込み先　びわ青少年の家（電話59－〇八七一）

間違っていたら

修正申告か更正の請求を


過少のとき…修正申告
過大のとき…更正の請求
税務署
やれやれ
安心

所得税確定申告の受け付けは、三月十五日で終わった。

もう一度申告書の控をみて、納める税金が少なかったり、還付を受ける税金が多かったりしたときは、正しい金額に訂正（修正申告）していただきたい。なお、延滞税がかかるので、一日でも早い方が有利である。

また、税金を納めすぎたり、還付を受けた税金が少なかったりしたときは、税務署へ更正の請求をしていただきたい。この請求ができるのは、来年三月十五日まで。

問い合わせは、平塚税務署（電話22－一四〇〇）へ。

伊藤昭治先生が教育表彰を

教育委員会では、毎年教育の向上に貢献した教職員を表彰しているが、このほど、昭和五十八年度の優良教員に、金田小学校の伊藤昭治先生（50歳）が選ばれ、表彰された。

伊藤昭治先生は、心身共に健全な子供を育てようと地道な努力をされ、特に図工科を中心にした学級、学年経営の中で、子供たちの持つ可能性を大きく伸ばしてきた。

昭和五十一年度から五十六年度にかけては、教育委員会図工科教科指導員として教員の指導にあたり、図工教育の発展、向上に貢献された。

金田小学校では、昭和五十四年度から教務主任として、ゆとりの時間など創造的で綿密な教育計画を立案し、実践している。

また、平塚市青年教室の絵画講師を勤め、青年の絵画指導に貢献された。

人権擁護委員に宍倉敏雄氏

毎月第一、第三火曜日に、市役所市民相談室で人権法律相談を開いている。

この相談を受ける人権擁護委員のうち、石井正一氏がこのほど退任され、後任に宍倉敏雄氏（宝町8－12・電話22－〇五七二）が委嘱された。

人事発令

四月一日付で人事発令が行われた。今回は、昨年十月に機構改革に伴う大きな人事発令が行われているため小規模のもの。部長級は退職者のみ。

☆部長級

◇退職（三月三十一日付）

・総務部参事兼管財課長　二見良造

・消防本部付参事兼庶務課長　上田敬作

☆課長級

◇昇格

・企画部広報課課長補佐兼広聴係長　猥崎孝夫（企画部広報課広聴係長）

・建設調整部工事検査課課長補佐（土木担当）　相原英夫（建設調整部工事検査課工事検査担当主査）

・都市部計画課課長補佐（技術担当）　桐山一夫（都市部計画課技術担当主査）

・都市部区画整理課課長補佐（調査指導担当）　原田耕平（都市部区画整理課調査担当主査）

・下水道部下水道課課長補佐兼計画管理係長　桐生一夫（下水道部下水道課計画管理係長）

・教委指導部社会教育課課長補佐兼金目公民館長　内藤守（教委指導部社会教育課主査兼金目公民館長）

・消防本部警防課課長補佐兼警防係長　杉田博（消防本部警防課警防係長）

・消防本部警防課課長補佐兼消防係長　相原佐久二（消防本部警防課消防係長）

・消防署神田出張所副主幹　三谷正行（消防署神田出張所隊長）

◇異動

・企画部企画調整課長補佐（行政管理担当）　鈴木利明（企画部企画調整課課長補佐企画調整担当）

・総務部管財課長　木島俊雄（企画部企画調整課 行政管理担当主幹）

・経済部農産課課長補佐（土地改良担当）　飯田栄（経済部農産課課長補佐兼土地改良係長）

・市民部市民課課長補佐（窓口担当）　塩沢明親（市民部市民課課長補佐・証明窓口担当）…名称変更

・福祉部福祉総務課社会福祉協議会担当主幹　高橋健造（平塚市福祉会館長）

・福祉部福祉総務課生きがい事業団担当主幹　石井政治（都市部区画整理工務担当主幹）

・都市部開発指導課長　高橋直樹（都市部開発指導課長兼建築指導係長）

・都市部開発指導課課長補佐（建築指導準備担当）　川島照一（都市部開発指導課課長補佐　建築確認事務担当）…県派遣中

・消防本部庶務課長　尾崎三郎（消防本部予防課長）

・消防本部予防課長　高橋博（消防署庶務担当主幹）

・消防本部警防課長　原俊三（消防署警備第一担当主幹）

・消防署庶務担当主幹　井口忠（消防署海岸出張所副主幹）

・消防署警備第一担当主幹　岡部健一（消防署警備第一担当本署副主幹）

・消防署警備第二担当主幹　小菅勲（消防署金目出張所副主幹）

◇退職（三月三十一日付）

・消防本部警防課長　斎藤晴夫

住所が変わったら異動の届け出を

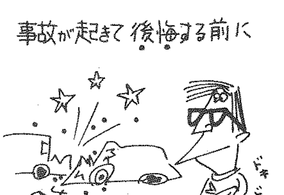
住民異動届は、選挙、就学、国民年金、国民健康保険、予防接種、印鑑証明などのもとになる重要なものです。住所が変わったときは必ず14日以内に届け出をしてください。

届け出には、その方の氏名、住所、異動した年月日、従前の住所等がわかるようにし、本人または世帯主等が届け出ることになっています。

うその届け出をしたり、正当の理由がなく届け出をおこたった場合は過料が科せられる場合があります。

※担当　市民課市民異動係（電話23－1111内線234）

交通災害共済に加入しよう


事故が起きて後悔する前に
ドキドキ

◇掛金
・大人　400円
・老人等　300円（身障・精薄含む）
・小人　200円（中学生まで）

◇見舞金
・死亡　100万円
・6か月以上　13万円
・1週間以上　1万円

◇申し込み　現在自治会や金融機関で加入予約の受け付けを行っている。加入申込書は金融機関の窓口に置いてある。

担当　交通安全課（内線254）

緑化まつり

4月28日～30日

市民の木「くすのき」と市民の花「なでしこ」を中心に、緑の輪を広げ緑と花のまちをつくろうと、第十一回平塚市緑化まつりが開かれることになった。この緑化まつりは、春の緑化月間にあわせ毎年開かれているもの。今年は、四月二十八日から三十日までの三日間、八幡山公園を会場に開かれる。ご家族おそろいでお出掛けを。

植木市
ふるさとまつり太鼓
緑と花のまちづくり

ご家族おそろいで

第十一回平塚市緑化まつりの開幕は、四月二十八日午前九時、花火の打ち上げを合図に、市民の花なでしこの種子をつけた風船約三百個がいっせいに空へ放される。

続いて、昭和五十八年度で緑化活動に功績のあった緑化優良団体を表彰してその労をねぎらい、第十一回緑化まつりを記念して寄贈された黒松等の記念植樹を行うことになっている。

会場には、皆さんとおなじみになった県内外の植木業者により、緑化まつり中心の催し物である植木市が開かれる。また、園芸協会や生花小売商協同組合により、草花鉢物の即売会が行われる。

これから夏にかけては、緑を育てるに大切な時期となる。そこで樹木や草花の植栽、手入れや病害虫の防除方法などの相談を受ける緑化相談室を開くことになっている。また、皆さんのご家庭に緑を増やしていただこうと、苗木の無料配布（申し込み制）、寄贈苗木や植木用黒土の限定無料配布、なでしこの苗や種子の無料配布などを行う。そして、緑化まつりの最終日には、植木市出店業者が植木を持ち寄り、セリ市を開くことになっている。

一方、会場を訪れた皆さんに楽しく過ごしていただこうと、一日動物村や緑化ゲーム、ふるさと祭り太鼓、県警察音楽隊によるパレード・ドリル演奏など、様々な催し物を計画している。

ぜひ、ご家族ご一緒に、ご来場いただきたい。

園芸教室に参加を

春季緑化月間行事として、園芸緑化教室が開かれる。

▽日時 5月19日（土）午前9時

▽会場 総合公園しらさぎ広場

▽内容 植木のふやし方（椿、バラ等のさし木、継ぎ木実習）

▽申し込み 4月16日から5月15日までに、電話かはがきで市公園緑地課緑政係（内線四二五）へ。

美化運動推進功労者を表彰

公園や道路など公共の場は、市民の生活にはなくてはならない大切なものである。この公共の場の美化に、日ごろから熱心に活動している個人・団体が、県知事から昭和五十八年度神奈川県美化運動推進功労者として表彰された。

【美化運動推進功労者】敬称略

▽表彰状 髙橋ヨネ（錦町）

▽感謝状 細野千代子（立野町）、川崎タツ濱田静雄（東中原）、岩本コウ（土屋）、鈴木政子（撫子原）、小林武雄（虹ケ浜）、小見伸子（平塚）、戸上みさ子（桜ケ丘）、西仲町老人クラブ第一親友会（代表 成瀬一忠）、西仲町老人クラブ第二親友会（代表 宮代稲八）、榎木・中堂・新田こども会（代表 小島栄）、金田東部長寿会（代表 岩田晋）

緑化まつり催し物

会場 八幡山公園

☆植木市、草花鉢物即売会
4月28日（土）～4月30日（月）・9時～18時

☆苗木の配布（3日間）
さつき、つつじ、つばき、さざんか等を無料配布する。申し込み制で、引き替え券が必要。

☆寄贈苗木の配布（4月29日・11時）
寄贈された苗木等を、限定無料配布する。

☆黒土の配布（4月28日、29日・14時）
植木用黒土1袋を、先着500人に無料配布する。

☆緑化相談室（3日間）
樹木等の植栽について専門家が相談に応じる。

☆1日動物村（4月28日、29日・14時）
おとなしい動物ばかり。ポニーにも乗れる。

☆緑化ゲーム（3日間）
数種類の木や花を探し、その名前をあてる。

☆ふるさと太鼓まつり（3日間）
市内の太鼓保存会と、平塚七夕太鼓が出演する。

☆模範花壇コーナー（3日間）
平塚農業高校協力による色どり豊かな花壇。

☆巣づくり教室（4月29日・10時）
子供たちを対象に巣箱をつくる。（実費400円）

☆なでしこの配布（3日間）
寄贈されたなでしこの苗と種子を配布する。

☆植木のセリ市（4月30日・13時）
植木市出店者から寄せられた植木のセリを開く。

☆森林コーナー（3日間）
森林と緑の重要性をパネルで皆さんに紹介する。

☆パレード演奏（4月29日・14時30分）
県警音楽隊、カラーガード隊の出演。

☆郵便局臨時出張所（3日間）
記念切手の販売、風景スタンプの押印等を行う。

国民年金受けるには

国民年金は、受け取る資格があっても請求しないと、たとえ保険料を払っていても支給されない。

それも、受給資格ができてから五年（死亡一時金は二年）以内に請求しないと時効になり、年金が受けられなくなる。

年金を受ける条件がそろった方は、年金の裁定請求書を保険年金課へ提出していただきたい。

◎手続きの仕方

・持参するもの 国民年金手帳、印鑑。口座振り込みを希望するときは本人名儀の預金通帳。

なお、老齢年金以外の年金を受けるときは、次の書類が必要。

▽通算老齢年金 本人または配偶者の厚生年金被保険者証、厚生年金受給者は年金証書（ただし共済組合は通算対象期間確認通知書）

なお、サラリーマンの妻などで国民年金に任意加入しなかった期間と通算する場合は、戸籍抄本が必要。

▽障害年金 医師の診断書

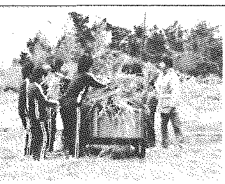
▽母子年金・準母子年金・遺児年金・寡婦年金・死亡一時金 世帯全員の住民票の写し、死亡者の住民票の除票

問い合わせは、保険年金課年金係（内線二五二）へ。

市民奉仕輪広がる

市内大原に建設を進めている総合公園は、現在、野球場および周辺を整備し、明年四月にオープンを目指している。

この総合公園は、市民の皆さんの憩いの広場であり、ふれあいの広場である。そして、市民の手作りの公園にしょうと、市民のボランティアの皆さんにより、草刈りや整地などのご協力をいただいている。


江陽中学校生徒の奉仕活動

そこで、昭和五十八年度ご協力いただいたボランティアの皆さんを紹介する。

▽4月12日 園芸協会果樹部会十六人により、梅の木六十三本のせん定。

▽5月27日から7日間 平塚建設協会により、ブルドーザーでしらさぎ広場約一万平方㍍の造成。

▽6月20日 市政モニター二十人により草刈り。

▽7月24日 同盟百人により、草刈り。

▽11月 佐川佐一氏（御殿）からキャラ、イトヒバ等樹木二百七本を、また、岸春雄氏（黒部丘）から、さつき二百五十株の寄贈を受ける。

▽2月4日 中原小学校6年生三百十人により、石拾い。

▽2月29日 江陽中学校五十八年度卒業生二百四十人により、樹木の移植と草刈りの後片付け。

▽3月27日、29日、30日 平塚ゲートボール協会百二十人により、草取りおよび整地。

問い合わせは、総合公園建設事務所（電話34―六八八六）へ。

狂犬病予防注射日程

月　日	9：30～11：30	13：00～14：30
4月16日	小向ちびっ子広場	公所青少年広場
4月17日	旭北公民館	旭北公民館
4月18日	須賀公民館	須賀公民館
4月19日	徳延神社	豊田公民館
4月20日	月見町公園	南原公民館
4月21日	明石町公園	――
4月23日	田村八坂神社	東中原公園
4月24日	八幡公民館	中央農協北金目倉庫
4月25日	横内公民館	横内公民館
4月26日	大久保公園	富士見公民館
4月27日	大野公民館	大野公民館
4月28日	平塚保健所	――
5月1日	松風公園	四十瀬川公園
5月2日	花水公民館	花水公民館
5月4日	中原公民館	中原公民館
5月7日	大神寄木神社	八幡自治会館
5月8日	金田公民館	金田公民館
5月9日	四之宮公民館	城島公民館

・登録料 2,100円　・注射料 1,540円
・注射済票及び交付手数料 360円　計 4,000円

社会体育行事一覧表

4月～6月	婦人体力づくり教室
4月～	婦人バドミントン教室
5月10日	第11回婦人卓球大会
5月17日	第2回婦人バドミントン大会
5月24日	第4回ゲートボール大会
6月1日～3日	第33回市民ハイキング
6月10日	第9回市民健康まつり
6月21日	第3回婦人インドア軟式庭球大会
7月～9月	婦人体力づくり教室
7月28日～31日	第21回少年野球大会
8月19日	第18回少年少女水泳大会
9月2日、9日	第33回市民総合体育大会
9月27日	第14回婦人テニス大会
10月～11月	ナイターソフトボール大会
10月～12月	婦人体力づくり教室
10月14日	第13回少年少女剣道大会
10月18日	第28回婦人バレーボール大会
10月28日	秋の市民ハイキング
11月11日、12月9日、1月20日、2月17日	月例少年少女マラソン大会
11月18日、25日	第21回実業団対抗体育大会
11月26日～12月1日	社交ダンス講習会
1月～3月	婦人体力づくり教室
1月6日	第31回市内一周駅伝競走大会
1月13日	第24回市内実業団駅伝競走大会
2月1日～4日	第33回市民スキー講習会
3月10日	第15回少年少女マラソン大会
3月24日	みんなで楽しく健康ランニング

平塚労働祭〝勤労者のど自慢大会〟

と　き 4月25日（水）午後6時～9時

ところ 市民センターホール

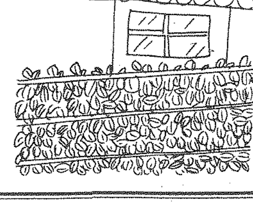
・出場者 予選通過者54名

・ゲスト 中條けん

のど自慢のほかに、豪華賞品があたる〝お楽しみ抽せん会〟があります。入場自由。

事務担当 勤労会館 電話32―3355

いけがきを設置しよう…助成します



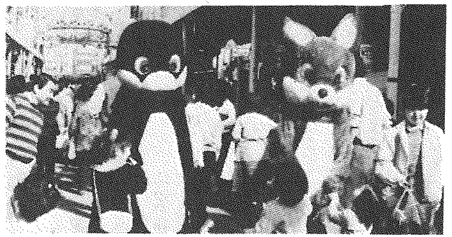
みどり豊かな住みよい環境づくりと災害防止のためにいけがき設置の奨励をしています。

◇いけがきの設置基準
①個人の住宅用地に新しく設置するいけがき
②設置するいけがきは公道に面し、延長5m以上であること。
③樹木の高さは、90cm以上あること。
④植栽する本数は1mにつき3本以上。
⑤その他詳しくは担当課へ
◇補助金の額 1mにつき2,000円。最高40,000円まで。
※問い合わせ 公園緑地課緑政係

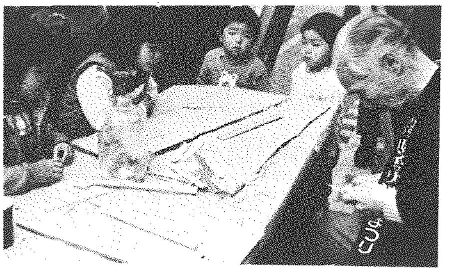
まちかどに文化を ルネッサンスまつり

まちかどに、かろやかなデキシー

ジャンボ輪投げ。「エイッ」と投げて……


握手してお話をして、楽しそう

ちょっとしたアイデアで、楽しい遊びになります


これは本物の手作りの竹トンボ

「街角に文化を」のテーマで始められたルネッサンスまつり。

今年で四回目を迎えたこの催しは、三月二十五日から四月一日まで、歩行者天国で行われました。

さて、三月二十五日の会場は…

本物の竹トンボをおじいちゃんと作るコーナーやジャンボな輪投げのコーナーなどが人気。大きいぬいぐるみは愛きょうを振りまいて、耳にはデキシーの軽い響き。そのうえ、みこしパレードも。

また、綿がしや金魚すくいなどの露店も出ていて、とても楽しい広場でした。

カメラレポート

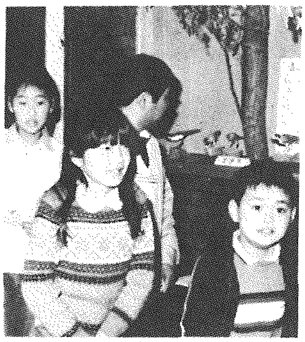
親と子の 施設見学会

春休み親と子の施設見学会が、三月二十七日と二十九日に行われました。

市の施設を中心に見学をしましたが、「ここは初めて」という人がほとんど。「百聞は一見に如かず」と言いますが、「実際に見てみてよく分かった」という声があちこちで聞かれました。

子供たちは、とても元気でバスの中もにぎやか。でも、市議会議場に入った時は、一瞬「シーン」とした雰囲気。春休みの思い出がひとつ増えたことでしょう。

観光バスでご案内します


「びわ青少年の家」を見学

「ここは何公園ですか」の質問に、子供たちもすぐ「文化公園で一す」

燃えるごみ処理の入口です

おいしいおにぎりです

県総体スキー競技会
距離競技で和多選手が優勝

第三十五回神奈川県総合体育大会スキー競技会が、三月二日から三日間、長野県戸隠村営スキー場で開かれた。

今大会には十七郡市が参加、平塚市の総合成績は、得点四十四点で第六位となった。

なお、個人成績では、距離競技の壮年Aで、市内田村にお住まいの和多茂選手（日産車体）が優勝した。

平塚あるく会
年間会員募集

平塚あるく会では、昭和五十九年度の会員を募集している。

▽会費　年間一千五百円

▽申し込み先　市教育委員会体育課（見附台体育館内・電話31—三〇六〇）

婦人バドミントン大会開く

教育委員会では、第二回婦人バドミントン（ダブルス）大会を開催する。

▽日時　5月17日（木）午前9時

▽会場　見附台体育館

▽参加資格　市内在住の家庭婦人および30歳以上の婦人

▽競技方法　予選はブロックリーグ戦、決勝はトーナメント方式。組み合わせ抽せんは、当日行う。

▽参加料　無料

▽申し込み　5月8日（火）までに見附台体育館内体育課（電話31—三〇六〇）へ。なお、申し込み期日以後、ペア同士間の変更は認めない。

婦人卓球大会
出場者を募集

第十一回婦人卓球大会が開かれることになり、出場チームを募集している。

▽日時　5月10日（木）午前9時

▽会場　見附台体育館

▽参加資格　市内在住の家庭婦人および30歳以上の婦人

▽チーム編成　1チーム4人～6人で編成する。ただし、小学校通学区域内で編成すること。なお、何チームでも参加できる。

▽競技方法　トーナメント戦

▽参加料　無料

▽申し込み　4月26日（木）までに見附台体育館内体育課（電話31—三〇六〇）へ。

なお、5月8日（火）午前10時から、見附台体育館会議室で、監督会議および抽せん会を行う。

女友達のきっぷ

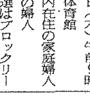
今年も、国鉄全線のグリーン車を乗り放題のお得なきっぷ「ナイスミディパス」を発売している。ただし、利用できるのは三十歳以上の女性に限られる。

▽二人用　・四日間有効六万円
・六日間有効七万円

▽三人用　・四日間有効九万円
・六日間有効十万五千円

このきっぷは、七月三十一日まで発売している。

問い合わせは国鉄平塚駅旅行センター（電話23—二六三〇）へ。



自動車電話の利用を

"走る電話"として好評の自動車電話は、東京周辺地域内の通話となっていたが、三月から全国の指定サービス地域内なら、どこからでも通話できるようになった。

また四月から、今までの東京周辺地域内（東京・神奈川・千葉・埼玉）だけの利用にすると、基本料金が月額二万五千円となり、経済的である。

◎便利なクレジット通話

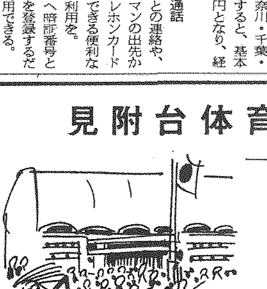
下宿先のお子さんとの連絡や、出張の多いビジネスマンの出先からの連絡などに、テレホンカードや現金を使わず通話できる便利なクレジット通話のご利用を。

手続きは、電話局へ暗証番号と料金支払用電話番号を登録するだけでよく、簡単に利用できる。

問い合わせは、電話21—二九九一（無料）へ。

見附台体育館開放日

—5月は第2・第4月曜日—



自由に利用できます。（無料開放）

開放種目：卓球、バドミントン、バスケット、軟式庭球(13～16時)、、バレー（16～20時）

※各種目とも、ラケット、シャトル、ボールは必ず各自持参を。（体育館には用意してありません！）

4月23日（月）午後1時～8時
5月14日　〃
5月28日　〃

運動のできる服装で参加し、上ばき用の運動ぐつを用意してください。（館内は土足厳禁です。）競技場内での飲食は禁止です。

担当　体育課　電話31—3060

平塚市ゲートボール大会開く

高年齢者の方に、健康で楽しい毎日を過ごしてもらおうと開くもの。

日時　5月24日（木）9時

雨天の場合は5月31日（木）

会　場　新町野球場スポーツ広場

・参加資格　市内在住の方
・チーム編成　監督1名、選手5名、補欠2名
・申し込み　4月16日(月)～5月7日(月)までに所定の参加申込書に記入のうえ市教育委員会体育課（電話31—3060）へ。
・監督会議　5月16日（水）午前10時～

あなたも何か趣味を

男の料理教室も開く

中央公民館では、春期の市民大学講座、市民アカデミーを開くことになり、受講生を募集する。

◎市民アカデミー

【フランス語会話】　定員20人

フランス語を初めて習う人を対象に、自分の意志を伝えるための表現を中心に学ぶ。

▽日程　5月9日から7月4日までの水曜日（全8回）

・時間　午後7時～9時

▽講師　県立外語短期大教授　照木健氏、県立教育センター研修指導主事　飯田義範氏

▽教材費　一千円

【塑造彫刻】　定員10人

自由に肉付けしたり、削ったりできる粘土を使い、首の制作から石膏取りまでを学ぶ。

▽日程　5月11日から7月6日までの金曜日（全9回）

・時間　午後6時30分～9時

▽講師　彫刻家　長崎信博氏

▽教材・材料費　六千円

【パソコン初級】　定員各15人

二十歳から六十歳までを対象にして、パソコンの基本語を学び、パソコンに対する理解を深める。

▽日程（全8回）

・Aコース　5月9日から7月4日までの水曜日

・Bコース　5月10日から6月27日までと木曜日

▽時間　A、Bとも、午後7時から9時まで

▽講師　シャープエンジニアリング　柳田通正氏、西村秀基氏

▽教材費　七千円

【男の料理】　定員24人

青年男子を対象に、中華料理を作ってみる。

▽日時　5月13日（日）午前10時から午後1時まで

▽講師　滄浪閣料理長　早坂英一氏ほか

▽教材費　二千円

◎市民大学講座

【近代文学の流れ】　定員50人

明治維新によって新しい時代を迎えた人々は、人間というものをどのように考えたか。近代文学の流れにそって、探求していく。

▽日程　5月10日から6月28日までの木曜日（全8回）

・時間　午前10時～12時

▽講師　早稲田大学教授　佐々木雅発氏

▽教材費　一千円

【中国古代史】　定員50人

中国の古代史を通して、我々と中国とのかかわり、中国という巨大な文明を考える。

▽日程　5月10日から6月28日までの木曜日（全8回）

・時間　午後1時30分～3時30分

▽講師　東海大学助教授　安部道子氏

▽教材費　一千円

【教育－こどもの問題・おとなの問題】　定員40人

小・中学生を持つ父母を対象にして、親のあるべき姿、考え方を中心に、それをとりまく社会の問題も取り上げる。

▽日程　5月11日から6月29日までの金曜日（全8回）

・時間　午前10時～12時

▽講師　大東文化大学教授　山根清道氏

▽教材費　一千円

▽幼児保育　実費により2歳以上の幼児を保育する。

◎申し込み方法

市民アカデミー、市民大学講座を受講される方は、はがきで申し込みを。

▽記入事項　コース名、氏名、住所、電話番号、年齢、職業

▽あて先　〒254平塚市追分1－20　平塚市中央公民館（電話34－二一一一）

▽締め切り　4月20日（金）

なお、多数のときは、抽せんにより決定する。

カルチャー教室開く

五月開講の講座の募集

ひらつかカルチャー教室では、五月に開く講座の受講生を募集する。ふるってご参加を。

【華道の歴史と文化】　定員40人

華道の歴史を、流派をこえた立場から学ぶ。

▽日程　5月15日から7月3日までの火曜日（全6回）

・時間　午前10時～11時30分

▽講師　東海大学教授　本多良隆氏

▽受講料　五千円

【仏教の学び方】　定員30人

仏教思想を学びながら、人生を考える。

▽日程　5月18日から6月29日までの金曜日（全6回）

・時間　午後1時30分～3時30分

▽講師　宗教研究家　丸山照雄氏

▽受講料　五千円

【日本画入門】　定員25人

簡単なデッサンから始め、東洋的な表現と技法を学ぶ。

▽日程　5月12日から9月8日までの土曜日（全12回）

・時間　午前10時～12時

▽講師　日本画家　井出文洋氏

▽受講料　五千円（半期6回分）

【竹芸教室】　定員15人

竹の性質を学びながら、短冊、色紙かけ、花かごなどを作る。

▽日程　5月10日から9月20日までの木曜日（全13回）

・時間　午後1時30分～4時

▽講師　竹芸家　藤塚松星氏

▽受講料　五千円（材料代別）

◎申し込み

受講希望者は、はがきに希望コース名、氏名、住所、電話番号、職業、年齢を明記のうえ申し込みを。

▽あて先　〒254平塚市見附町15－1　平塚市民センター内　ひらつかカルチャー教室（電話32－二三三五）

▽締め切り　4月末日

市展の作品募集

6月6日から17日まで

六月六日から六月十七日まで、中央公民館で第七回平塚市展（公募展）が開かれることになり、作品を募集している。なお、各作品の搬入は五月二十日である。

【工芸】

▽規格　1㍍×1・3㍍以内、重量30㌔㌘以内

▽出品点数　1人3点以内

▽搬入料　1点二千円、1点増すごとに五百円

▽問い合わせ先　朝倉（33－一六七二）、出縄（32－三三七三）

【書道】

▽規格　2尺×8尺以内、枠張または幅表装仕立（釈文等を添付）

▽出品点数　1人2点以内

▽搬入料　1点二千円、1点増すごとに五百円

▽問い合わせ先　三上（21－七二四三）、府川（31－三八三三）

【写真】

▽規格　半切以上のパネル張りとし硝子額装可、組写真は全紙5枚以内

▽出品点数　制限なし

▽搬入料　3点まで二千円、1点増すごとに五百円

▽問い合わせ先　里見（21－一四四一）、升水（31－〇三三四）

【絵画】

▽規格　80号以内、彫刻は2立方㍍以内

▽出品点数　1人2点以内

▽搬入料　1点二千円、1点増すごとに五百円

▽問い合わせ先　武井（22－一八九一）、北村（31－五四三六）

新着図書

購入雑誌一覧

栄養と料理
家庭画報
暮しの設計
暮しの手帖
こどもと読書
こどものしあわせ
装苑
ドレスメーキング
アサヒグラフ
囲碁
大相撲
オール生活
近代将棋
月刊自家用車
月刊消費者
就職ジャーナル
住宅画報
太陽
ゴルフダイジェスト

婦人公論
婦人之友
ふたりの部屋
ベビーエイジ
マダム
ミセス
モア
モエ
※趣味の園芸
旅
テニスマガジン
ニューハウス
話の特集
ぴあ
※フォーカス
盆栽世界
モーターファン
山と渓谷

社会科学

朝日ジャーナル
エコノミスト
会社四季報
思想の科学
実業の日本

世界
中央公論
文芸春秋
歴史手帖
歴史読本

自然科学

科学朝日
航空ファン
ＣＱハムラジオ
初歩のラジオ
新電気
鉄道ピクトリアル

月刊天文ガイド
ニュートン
ビデオサロン
マイコン
無線と実験
ラジコン技術

芸術・文学

アサヒカメラ
アトリエ
ＳＦマガジン
オール読物
キネマ旬報
群像
芸術新潮
小説現代
ミュージックライフ
諸君

新潮
新日本文学
スクリーン
短歌
俳句
文学界
現代
小説新潮
レコード芸術

このほか、週刊誌などもそろえてある。最新号以外は、貸し出しをするので、ご利用を。※印は新規購入

市民プラザ　催し物

ひらつか市民プラザは、ふれあいの場。皆さんのご来場をお待ちしている。

・電話　23－六三二九

【第2回つくる喜び】

市内の伝統生活工芸品の製作実演と展示を行う。

・期間　4月17日まで

・主催　平塚市開発公社

【雅会・京雅張展示会】

家事の余暇を利用し習った京雅張の作品約八十点を展示する。

・期間　4月19日～4月24日

・主催　雅会

【日本工芸盆栽協会展示会】

会員の習得した工芸盆栽の作品展示と実演を行う。

・期間　4月26日～5月1日

・主催　日本工芸盆栽協会平塚グループ

【84水美会・日彩会合同展】

昭和五十一年市民大学で水彩画を学んだグループの作品展。

・期間　5月3日～5月8日

・主催　水美会、日彩会

【春の山野草展】

山野草の美しさを知っていただき、栽培技術を普及していく。

・期間　5月10日～5月15日

・主催　花水山草会

市民ギャラリー

【りるの会絵画展】

・期間　4月25日～4月29日

【泉美会絵画展】

・期間　4月25日～4月29日

【フォトたちばな写真展】

・期間　5月2日～5月6日　なお、5月4日は休館日。

市民ギャラリーの利用申し込み

四月から、中央公民館市民ギャラリーの利用申し込みを、利用月の六か月前の初日から受け付けることになった。

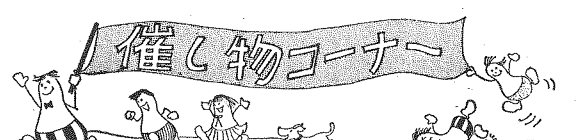
これは、利用者の方々からの要望により改正したもので、現在、八月、九月、十月分までの利用申し込みを受け付けている。利用される方は、早めに申し込みを。

・中央公民館　電話34－二一一一

移動図書館あおぞら号の日程

海宝寺	4月17日	5月1日	15日
※豊田公民館	4月17日	5月1日	15日
※田村ちびっ子広場	4月18日	5月2日	16日
城島公民館	4月19日		5月17日
※岡崎公民館	4月19日		5月17日
※金田公民館	4月20日	5月4日	18日
ふじみ野団地集会所			5月19日
土屋小学校	4月24日	5月8日	22日
※吉沢公民館	4月24日	5月8日	22日
※松延小学校	4月25日	5月9日	23日
金目小学校	4月26日	5月10日	24日
※みずほ小学校	4月26日	5月10日	24日
万田貞塚市営住宅	4月27日	5月11日	25日

・開設時間　13時30分～14時30分。ただし、ふじみ野団地集会所は14時～15時、※印は15時～16時。雨天のときは中止となる。ご了承を。



図書館

☆こども映画会

・4月22日（日）10時、14時　：3階ホール

「ラッシー」カラー1時間40分　コロラドの大高原からカリフォルニアまでの3,000㌔を、小さなご主人クリフを求め、まっしぐらに駆けるラッシーの物語。

・5月20日（日）10時、14時　：3階ホール

「テンプルちゃんの小公女」カラー1時間20分　フランセス・H・バーネット原作。明るくて、すなおで可愛いセーラの物語。

☆映画会

・5月27日（日）10時、14時　：3階ホール

「野菊の墓」カラー1時間30分　歌人伊藤左千夫の処女小説「野菊の墓」の映画化。松田聖子第1回主演作品。

☆新着フイルム

「翔んでるおばあちゃん」カラー30分

16㍉フイルムのご利用は、図書館視聴覚ライブラリーへ。

☆登録替えを

59年度の図書館利用券の確認を行っている。なお、56年度に登録された方は、有効期間が切れているので手続きを。

☆3階ホール使用料　座席数 160席

・1日（9時～16時30分）　2,700円
・午前（9時～12時）　1,200円
・午後（13時～16時30分）　1,700円

☆特別研究室使用料　座席数　4席

1日（9時～16時30分）　1席につき 200円

☆休館日　毎週月曜日、4月29日（日）、5月3日（木）、5月5日（土）　休館日が一目でわかる図書館カレンダーの利用を。

☆図書館　〒254 浅間町12―41電話31―0415

博物館

☆第8回デッサン教室作品展

昭和58年度の市民のアトリエ・デッサン教室に参加した皆さんの作品を展示している。

・期間　4月28日（土）まで
・会場　特別展示室（入場無料）

☆自然観察会「鷹取山」

大磯町鷹取山周辺の自然を訪ねて、雑木林の昆虫や地層を観察する。（雨天中止）

・日時　5月13日（日）9時～16時
・申し込み　4月末日までに往復はがきで。

☆体験学習「土器を作ろう」

上ノ入B遺跡から出土した縄文土器中期の作品を作ってみる。

・日程　5月16日（水）～5月18日（金）
・時間　10時～16時
・会場　科学教室
・対象　一般（全日程参加できる方）
・申し込み　5月8日までに、往復はがきに住所、氏名、年齢を明記のうえ博物館へ。

☆星を見る会

博物館の望遠鏡で土星と火星を観察する。参加自由。当日科学教室へお集まりを。

・日時　5月25日（金）18時～20時

☆年間会員を募集

59年5月から60年3月までの年間会員を募集している。

◎古文書講読会

村に残る江戸時代の文書を読み、地域の歴史を学ぶ。毎月第1、第3土曜日の14時～16時に開く。対象は高校生以上。参加希望者は往復はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記のうえ4月末までに申し込みを。

◎デッサン教室

デッサンにより、観察力、表現力を身につける。毎月第2木、金曜日、10時～16時30分に開く。対象は、1年間連続して出席できる方。申し込みは、往復はがきに住所、氏名、年齢を明記のうえ、4月末までに博物館へ。

◎石仏を調べる会

市内にある石仏を調査する。毎月第2、4土曜日、14時～16時に行う。参加希望者は、往復はがきで博物館へ申し込みを。

◎地層観察会

海の石、川の石をテーマに、毎月1回日曜日に野外観察し、隔月1回日曜日にまとめを行う。対象は、中学生以上。参加希望者は、60円切手同封のうえ申し込みを。案内書をお送りする。

☆休館日　毎週月曜日、4月29日（日）、5月3日（木）、5月5日（土）

☆博物館　〒254 浅間町12―41電話33―5111

青少年会館

☆青年柔道教室

受け身から基本技までを習得する。

・日程　4月17日～7月31日　毎週火、金曜日　19時～21時
・指導　柔道サークル青柔会
・対象　高校生以上　15人
・スポーツ障害保険料　1,350円

☆初心者の油絵教室

基本を、静物の作画を通して習得する。

・日程　5月9日～6月27日　毎週水曜日　18時30分～20時30分
・指導・油絵サークル画太郎
・対象　青年　15人
・材料費　実費

☆美術教室・ねん土彫塑入門

感じたまま、自由に作品を創る。

・日程　5月17日～11月29日　毎週木曜日　19時～21時
・指導　彫刻家　蓑島義一氏
・対象　青年　15人
・材料費　実費

☆楽しい合唱教室

楽しく歌える方法を身につける。

・日程　5月11日～5月25日　毎週金曜日　19時～21時
・対象　高校生以上　15人
・指導　野内光明氏

☆催し物の申し込み　電話かご来館を。

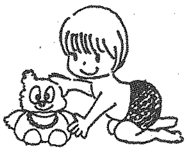
☆休館日　毎週月曜日、4月29日（日）、5月3日（木）、5月6日（日）

☆青少年会館

〒254 浅間町12―41　電話32―7029

予防接種5月カレンダー……この日程表を見やすい所へ

赤ちゃんの健康メモ



予防接種の時間

午後1時30分から3時まで。※印の会場は午後2時から3時まで。

百日ぜき ジフテリア 破傷風

■第1期…3回受ける
・対象　2歳（24か月）から4歳（48か月）までの幼児。なお、接種間隔は2回、3回とも3週間から8週間。
■第2期…1回受ける
・対象　第1期の3回目が終わってから1年以上1年6か月以内の期間に受ける。なお、第1期を早めに受けて、第2期もなるべく4歳までに終了するようにしていただきたい。

【5月】
23日　福祉会館、健保会館、※豊田公民館
24日　大野公民館、横内公民館、旭北公民館
25日　保健センター、※中央農協土沢支所

はしか予防接種

■対象　接種当日に満12か月を経過して72か月未満の幼児。
■接種方法　開業医・病院で年間（7～8月を除く）を通じて接種できる。接種日は医師とご相談を。
■料金　無料
■持参するもの　母子健康手帳、保険証

小児マヒ生ワク

■対象　接種当日に満3か月を経過して18か月未満の乳幼児。（満18か月に達しないうちに2回の服用をすませる）健康上の理由で受けられなかった人は、満4歳に達しないうちなら受けられる。

【5月】
9日　福祉会館、大野公民館
10日　健保会館、横内公民館
11日　旭北公民館、※金田公民館
15日　金目公民館、※豊田公民館
16日　中原公民館、※城島公民館
17日　神田公民館、※岡崎公民館
18日　保健センター、※中央農協土沢支所

赤ちゃんのステージ

やまざき　あいり
山崎　愛理ちゃん

☆平塚市虹ケ浜4－7　東部いすず自動車販売（株）にお勤めの山崎寿夫さん（25歳）と貴恵子さん（24歳）の長女。現在8か月で身長65㎝、体重7㎏、58年8月15日生まれ。

ちびっ子サンバのあだなを持つ愛ちゃん、腹ばいになるのが好きでじっとしていない。パパは帰ってくるとだっこしてくれるし、おじいちゃんはおなかの上に乗せて遊んでくれるので楽しい毎日。

≪募集≫　《応募》官製はがきに住所・父母の氏名・赤ちゃんの名まえと生年月日・親の年齢・電話番号・父親の職業を書いてお出しください。対象は1年未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締め切り、翌月の広報紙に掲載します。掲載した赤ちゃんには、記念写真と掲載広報紙10部を差しあげます。〈今月の応募者は20人でした〉
■あて先　〒254 浅間町9番1号　平塚市広報課赤ちゃん募集係。

1歳6か月歯科健診

■会場　保健センター
■受付　午後1時～2時
■母子健康手帳本冊・別冊と筆記用具を持参
5月10日　57年11月生

1歳6か月健診

■会場　保健センター
■受付　午後1時～2時
■母子健康手帳本冊・別冊と筆記用具を持参

5月1日	57年11月1日～10日生
5月8日	57年11月11日～20日生
5月15日	57年11月21日～30日生

赤ちゃん相談

満1歳までの赤ちゃんならどなたでも受けられる。内容は、栄養、生活、発育など育児に関すること。
■受付　午前9時30分～10時30分
■母子健康手帳を持参
・市役所B会議室　毎月第2月曜日
・保健センター　毎週水曜日

乳幼児健診

■会場　保健センター
■受付　午後1時～2時
■母子健康手帳本冊・別冊と筆記用具を持参（3か月児は本冊のみ）

【3か月児】	
5月2日	59年1月1日～10日生
5月16日	59年1月11日～20日生
5月23日	59年1月21日～31日生
【3歳児】	
5月4日	56年3月1日～10日生
5月17日	56年3月11日～20日生
5月24日	56年3月21日～31日生

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■日程　5月7日、14日、21日
■時間　午前9時～10時30分
■申し込み　電話で平塚保健所（32－0130）へ予約する。できるだけ先に乳幼児歯科教室の受講を。

お誕生前健診

生後10か月から12か月未満の赤ちゃんが受ける健康診断。くわしいことは平塚保健所（32－0130）へ。

乳幼児歯科教室

5月中に8か月から満1歳になるお子さんを対象に開く。
■会場　平塚保健所講堂
■日時　5月18日午後1時30分から
■母子健康手帳と筆記用具を持参

がん検診を受けよう

4月28日までに申し込みを

近年、死因のトップを占めている「がん」は、健康診断による早期発見と早期治療によって克服されようとしている。毎年定期的に検診を受け、自分の健康を確かめよう。

なお、子宮がん検診は、指定検診医療機関の中から自分で施設を選んで受診する施設検診と、検診車で受診する集団検診のうち、どちらか一つを選ぶ。

▽対象（市内在住の方）・料金
・胃がん集団検診　40歳以上の男女（五百円）
・子宮がん施設検診　30歳以上の婦人（一千円）
・子宮がん集団検診　30歳以上の婦人（四百円）
・乳房集団検診　30歳以上の婦人（六百円）
※保護世帯及び70歳以上の方は無料

▽実施時期
・各集団検診　4月～5月
・施設検診　4月～6月

▽会場
・各集団検診　保健センター
・子宮がん施設検診（指定検診医療機関）　牧野医院（八重咲町）、白須産婦人科医院（豊原町）、高山医院（達上ケ丘）、平塚婦人科医院（明石町）、篠塚産婦人科医院（見附町）、今井医院（豊原町）熊谷産婦人科医院（真土）、前田産婦人科（桃浜町）、川口産婦人科医院（立野町）、正木産婦人科医院（徳延）、高産婦人科医院（中原）

▽申し込み　指定申し込み書か官製はがきで健康課へ。
※指定申し込み書は、市役所、各公民館、駅前市民窓口センター、各健康普及員宅に用意してある。
※官製はがきの場合は、希望する検診名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、〒254平塚市浅間町9－1平塚市役所健康課へ。

▽申し込み期限　4月28日消印有効

子宮がん施設検診は、指定検診医療機関の中から自分で施設を選んで受ける。個人あて受検証を受け取った後、医療機関と受診者で日程を決めていただく。なお、他の婦人科疾患の検査も実施する。
※各集団検診の日程については、検診日の1週間前までに個人通知する。

一般健康診査

毎年忘れずに

自分の健康状態を自分で管理してもらうため、40歳以上の方を対象に、無料の一般健康診査を実施している。毎年忘れずに受診できるように、なるべく自分の誕生月に受診しよう。

▽検査内容　成人病の早期発見と早期治療を目的とした理学的検査、検尿、血圧測定など。必要な方には精密検査を行う。
▽料金　無料
▽受診方法　指定検診医療機関で保険証を持参して受ける。（健康手帳を持っている人は、健康手帳も持参する）

問い合わせは、市健康課（内線二六〇）へ。

母親教室日程

妊娠中の心得や、安産のために必要な知識などを学ぶ。主治医の許可を受けてから申し込みを。

▽日程・対象
・前期（妊娠6か月までの方）
5月7日、14日（2日間）
・後期（妊娠8か月以降の方）
5月21日、28日（2日間）
▽時間　午後1時30分～4時
▽会場　保健センター
▽持参するもの　母子健康手帳、筆記用具、スラックス
▽申し込み　電話で保健センター（34－〇三一一）へ。

成人病相談

・とき　毎週月、金曜日（午前中のみ）
・ところ　保健センター
電話34－0311
・内容　成人病について

床下薬剤散布日程

【富士見地区】	
4月20日	桜ケ丘町内会、富士見平町内会
4月21日	二葉会、三区町内会
4月23日	上平塚町内会
4月24日	柳町町内会
4月25日	四区町内会、二十四軒町自治会
4月26日	五区町内会
4月28日	西仲町内会
5月1日	豊原町内会
5月2日	中里町内会
5月4日	諏訪町町内会
5月7日	富士見町内会
【崇善地区】	
5月8日	錦町町内会 東京ガス平塚アパート自治会
5月9日	紅谷町町内会、明石町会、追分みどり会
5月10日	立野町町内会
5月11日	見附町町内会
5月12日	宝町自治会、宮の前自治会
5月14日	宮松町自治会、浅間町自治会、 日本住宅公団平塚団地自治会
【花水地区】	
5月16日	八重咲自治会
5月17日	松風町自治会
5月18日	袖ケ浜自治会
5月19日	龍城ケ丘自治会

以下次号で。
※散布当日〝留守にする家庭では、散布口をわかるようにしていただきたい。

みなさんのご協力で、問い合わせが非常に増えている。ただし、みなさんからの問い合わせのときには、決まっているものもあるので、ご了承を。

◆不用品登録情報は……
地域づくり課市民生活係（内線二四四）

▽譲ります（有料）
・空手着（6歳と12歳）、和文タイプライター

▽譲ってください
・卓球台、ベビーベッド、エレクトーン、テレビ、男子中学生制服（百六十五㌢）、ダンスシューズ（二十二～二十二・五㌢）、2段ベッド、食堂用テーブルといす、女児衣料（5～7歳）、流し台、ママコート

健康メモ

はしか

はしかは〝命定め〟と昔からいわれ、春さきに多く発生する発しんを伴った急性伝染病で、小児にもっともよくみられる。

麻しんウィルスがせきなどの飛まつによって感染すると10日から12日位の潜伏期で発病する。経過は三つの時期に分けられる。

カタル期は発しんの出る前の時期で、発熱、せき、鼻水、目やになどの症状が現われる。また口腔粘膜に、はしか特有のコプリックはんという灰白色の数個のはん点がみられる。

発しん期、発病3日目ごろに少し熱が下がり気味になる。再び高熱がでると同時に発しんが全身に広がり、高熱が続く。発しん出現後3～4日で発しんは消えはじめ、熱も下がる。

回復期には、発しんがしだいに紫がかってうすくなり消えていく。

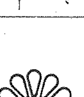
はしかの手当ては、保温と安静が第一。次に水分とビタミン類の補給が必要である。はしかを予防するために麻しんの予防接種を受け、はしかの合併症からも身を守ろう。

育児相談開く

平塚保健所では、若いお母さん方がかかえている育児に関する問題を、専門家が相談に応じている。なお、電話や手紙でも受け付けているので、ご利用を。

▽日時　毎週木曜日　午前8時30分～午後5時
・平塚保健所　〒254平塚市豊原町6－21、電話32－〇一三〇

マークのいろいろ



LDマーク

このマークは、全国クリーニング環境衛生同業組合連合会加盟店の店頭または店内に表示されていて、クレームに対して賠償の必要がおきたときは、クリーニング事故賠償基準にそって対応している。

マークのデザインは、クリーニングのCを菊模様に形どり、ランドリーのLとドライクリーニングのDを組み合わせている。

生活関連物資価格調査

消費生活モニター30人による3月の平均価格です

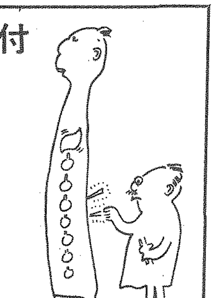
品目	規格	小売店	スーパー
粉石けん	3㎏	879円	860円
合成洗剤	2.65㎏無リン	881円	903円
	〃　有リン	892円	910円
砂糖	上白1㎏	261円	261円
サラダ油	700ℊ	295円	324円
小麦粉	薄力粉1㎏	211円	207円
しょう油	1ℓパック	264円	253円
トイレットペーパー	65m 4個入	166円	182円
豚肉	肩 100ℊ	174円	178円
鶏卵	M10個入	234円	241円
プロパン	10m³	4,889円	―
灯油	18ℓ配達	1,492円	―

青年教室に参加を

～コース～
1. ペン字学級
2. 手工芸学級
3. 料理学級
4. レクリエーションリーダー学級
5. 英会話入門学級

・開講期間　5月～60年2月（毎週1回午後6時～8時）
・会　場　勤労会館、中央公民館
・資　格　18歳から25歳までの在住、在学、在勤の青年男女。（ただし未婚）
・費　用　無料。ただし、教材費等は自己負担
◇申し込み　4月16日～5月15日（午前8時30分～午後6時30分）までに青少年課（内線505）へ。ただし、土曜日は午後2時まで。日・祭日は休み。なお、定員になりしだい締め切る。

マッサージ・はり受療券交付



75歳以上の方に、はり、きゅう、あんま、マッサージ指圧の施術費の助成を行っています。

◇対象　明治42年5月31日以前に生まれた方は、6枚交付、明治42年6月1日から明治43年3月までに生まれた方は、75歳になった月から2か月に1枚の割合で交付します。
◇受療券　1枚につき600円 の自己負担
◇申し込み　印鑑と年齢を証明できるものを持参のうえ、福祉総務課老人福祉係（内線 219）へ。

広報手帳

無料法律相談開く

▽期日　4月28日（土）
▽場所　松原公民館
▽相談員　弁護士　買原唯光氏
▽申し込み先　前日午後5時までに松原公民館（電話21－六一八六）へ。

金融公庫の説明会

昭和59年度第1回住宅金融公庫の融資説明会が開かれる。
▽日時　4月28日（土）午後2時～3時30分
▽会場　横浜銀行平塚支店

お年寄りの相談日

お年寄りの生活に関する様々な問題について、老人相談員による相談を行っている。

本人、家族、友人等どなたでもお気軽にご相談を。
▽日時　毎週火・木曜日　午前10時～12時
▽会場　福祉会館

身障者の更生相談

▽補聴器　4月19日（木）午前11時～12時
▽整形ブロック　4月23日（月）午後1時～3時
▽耳鼻科　4月25日（水）午後1時～3時
・会場　福祉会館
・問い合わせは市福祉総務課（内線二二二）へ。

暮らしの講座開く

県平塚消費生活センターでは暮らしの講座を開く。
▽日程　5月8日、15日、22日、6月5日、12日
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽内容　どう対応する高齢化社会の現実、ガン予防と食生活、どう変わる年金制度ほか
▽受講料　無料
▽会場・申し込み先　県平塚消費生活センター（梅屋本店7階・電話22－四〇九三）

みつけ鯉まつり

見附ふれあい祭り実行委員会では、第一回みつけ鯉まつりを開く。
▽日時　5月5日（土）午前9時～午後4時
▽会場　見附通り歩行者天国
▽主な催し物　金魚すくい、綿菓子、餅つき大会、やきとり等の模擬店、絵画コーナー、不用品即売会

一人暮らし老人実態調査を実施

市では民生委員の協力を得て寝たきり老人・一人暮らし老人の生活実態調査を行っている。

各地域の民生委員が受け持ち区域を訪問したら、ご協力を。
・問い合わせ先　福祉総務課老人福祉係（内線二一九）

5月8日に城山ダムの管理演習

梅雨等による出水期を迎えるにあたり、城山ダム管理演習が行われる。

演習は、スピーカー放送、サイレン吹鳴、電光表示、警報車巡回放送等により行われる。なお、当日はダムからの放流は行わないので、お間違いのないように。
▽日時　5月8日（火）午前10時50分～午後4時
・城山ダム管理事務所（電話〇四二七－82－二八三二）

あたたかいこころ

（敬称略）

▽社会福祉へ・平塚競輪場一特一同　五千三百六十三円、磯崎輝夫　二千円、成田昇　一万円、城島ボランティア葉月会　五万二千百八十二円、なでしこ会　五千円、松下泰英　五千円、頼朝隆　一万円
▽心身障害（児）者へ・ベルグクラブ　一万円、匿名　五千円
▽交通遺児へ・南口子供クラブ　五千円
▽児童福祉へ・富士見地区美化推進委員会　五千円
▽社会福祉基金へ・なでしこ民生委員ボランティア　十万円、匿名　一万九千二百円、吉沢青年親和会　二千五百十八円、国連協会平塚支部市役所班　二十五万円、平塚市役所課長会　十五万円、佐藤武雄　五千円、匿名　二千円、三浦雪保　十万円、ふじみのボランティアグループあかかぶの会　五万円、平塚ロータリークラブ　十九万二千五百円、平塚西ロータリークラブ　十万五千円、平塚南ロータリークラブ　十万五千円、平塚北ロータリークラブ　十三万二千五百円、河野庫之助　一万円、撫子原熊沢　五千円、平塚市立小中学校事務職員有志、市教育委員会有志　二千五百三十円、富士見生活学校　一万円、平塚商工会議所婦人会　六十一万一千二百七十八円、城島公民館まつり募金　三千二百九円、平塚しらさぎライオンズクラブ　十万六千九百五十円、つくし看護婦家政婦紹介所　一万円、松延小学校4年1組一同　五千円、山口和男　三万円、田中美智子　二百五十八円、鈴木内科外科医院　五千六十七円、平塚市青年団協議会　六千六百三十八円、高村西高寿会　五千円、神田婦人会　二千百三十六円、升水徳次郎　百万円、株式会社平塚食肉センター　五十万円、平塚建設業協会平塚地区委員会　二百万三千円、株式会社平塚魚市場　二十万円、王御住白さぎ会　四千百六十円、TY　三千円、正津和夫　五千五十円、篠田起之　五十万円、田代四海子　一万円、奥野和雄　十万円、柳田アサ　百八十九円、平塚なでしこライオンズクラブ　百万円、八幡公民館まつり（生協）　九千四百三十円、八幡公民館まつり（八幡商店会）　八千百五十円、小山田トラ　五万円

声のひろば

博物館の運営は

相模川流域の自然と文化を調査研究して

質問　先般、市主催の施設見学会に参加させていただき大変勉強になりました。

そこで、見学コースの一つである博物館が、私の持っているイメージと大分違っていましたので、一言進言します。

私は、博物館は昔からの移り変わりを見せるために、その当時の人々が使った道具を展示したり、今では入手できないような古い物を集めて昔をしのばせたりする所と思っていました。

ところが、平塚市博物館は、プラネタリウムがあったり、デッサン教室や自然観察会、古文書講読会等が催されたり、あたかも研究センターのような感がしました。

また、新しいわらで作った物や、新しい柄のついたくわが飾ってありましたが、博物館の展示としては残念に思いました。

現在、博物館では、どのような方向で運営されているのでしょうか。

〈中里　峰野勝氏〉

お答え　平塚市博物館では開館当初より「相模川流域の自然と文化」を、過去、現在、未来にわたって展望し、市民生活の向上に役立たせる総合博物館としての活動を進めています。

したがいまして、館の活動範囲も、ただ古い物を集めて展示するだけでなく、相模川流域全体の自然と文化に関する資料の収集や、保存、研究、展示などにわたっています。そして、相模川流域の大昔はどうだったのか、歴史はどんな風に展開されてきたのか、自然は、民俗は、といった具合に、あらゆる角度から調査、研究を行い、その成果を公表しています。

博物館相模川流域の自然コーナー

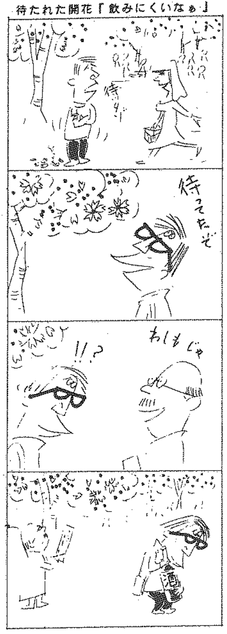
今後とも、出来るだけ多くの市民の方や、近隣の方々に親しまれ、活用される博物館として整備していく考えですので、ご理解とご支援をお願いします。

〈博物館〉

係から　市政へのご意見、ご要望は、住所、氏名を記入のうえ、広報課広聴係（内線三三五）へお寄せください。

ひらつかさん

待たれた開花『飲みにくいなぁ』


待ってたぞ
!!?
わしもじゃ
酒

犬、ねこの巡回収容

県動物保護センターでは、捨て犬、捨てねこによるのら犬、のらねこの増加と、犬、ねこによる危害を防ぐため、今回も次の日程でいらなくなった犬、ねこの巡回収容を行う。

当日、犬を出される方は「印かん」「犬の鑑札」「注射済票」「愛犬手帳」を持参のうえ会場へお出かけを。なお、収容車の停留時間は10分間。また、ねこは麻袋かダンボール箱に入れていただきたい。

5月12日（土）

9：00	松原公民館	10：30	中原公民館
9：20	須賀公民館	10：55	旭　公民館
9：40	花水公民館	11：15	吉沢公民館
10：00	富士見公民館		

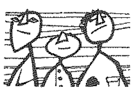
教育相談

教育研究所　33-5535

自分を知ろう

相談に来る子供たちは、治療者の力を借りて、持っている力を取りもどしていきますが、すべての子がうまくやっていかれるわけではありません。そこには、治療者との問題も出てきます。

K君は戦いの中で、治療者である私をやっつけることを続けていました。学校生活でいじめられっ子のK君でした。



私に勝つことを味わうことが必要なのだと、相手になっていましたが、その戦いはくり返し続いたのです。依然と戦いをやらなければならないのはなぜなのだろうと思いながら、ある時、私の方が強気に出てしまいました。

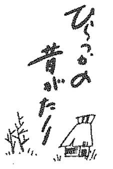
すると、K君はとてもくやしがり涙さえ見せたのですが―それ以後、私とのつながりがより一層確かなものとなったようで、私を相手に戦うことから抜け出せていろんなものを作り出す仕事をしていくようになりました。

K君は、治療者である私との戦いをしていたのでした。私のやさしさが、何だか信じきれず、これでもまいらないかをくり返しやっていたのでしょう。K君は、私にもっとぶつかってきてもらいたかったのです。このことで、私は自分の中のやさしさがいかにあいまいなものか知らされた思いがしました。

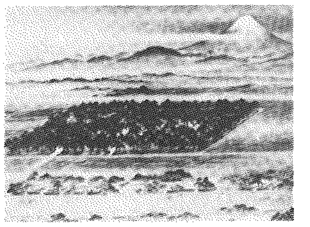
人の心の中は奥深くはかりしれないものだと思います。

その人を相手にし、お互いの力が関係しあうことから新たなものを生み出しているのですから、自分のことを知っていなければ、相手のこともわかりにくくなってしまいます。

お母さん方も、子供の出すサインを自分への警告として自ら反省する機会にしていけたら、子供ともしっかりとした心のきずなをつくっていけるのではないでしょうか。



―＞57＜―



中原御殿の図

中原御殿

御殿1丁目から3丁目までの町名に冠せられた御殿という地名はこの地に徳川将軍家専用の御殿があったことからである。

この御殿は、中原小学校敷地から、その西方の住宅地にかけてのほぼ矩形（くけい）の土地に設けられていた。現在、この地は全く平らで、周囲の道路（西方の道路は以前はもっと広かった）によって位置や形・面積が察せられる程度になってしまっているが、往時は、幅6間、深さ1丈8尺の空壕（くうごう）をめぐらし、その内側に土塁を築き、その上に松を植えておくという、堅固な要害をもった館（やかた）であった。

そして、元県道平塚伊勢原線から中原小学校に向かう道（昔のままの道幅という）を大門とし、その正面に正門、その少し北側に馬出し、御殿地西側中央に裏門があった。南原の善徳寺山門は、この裏門を移したものと伝えている。

この御殿は、慶長元年（1596）と目される年代に、徳川家康が造営し、寛永17年（1640）家光によって復興され、家綱代の明暦3年（1657）に廃せられた。建物は当時品川の東海寺に移したという。

この御殿は、現在、中原御殿（なかはらごてん）と呼んでいるが往時は中原の御旅館・雲雀野御殿（ひばりののごてん）・御鷹野御殿（おたかののごてん）などと、いろいろ呼ばれていた。徳川実紀には御離殿（おはなれでん）なる名称も用いられている。

中原御殿と呼ぶのは、住居表示以前の地名中原上宿・中原下宿を相州中原と称していたことから、その地名を取って呼んだもの、御旅館というのは、この御殿が中原街道に沿った将軍家専用の宿泊所であったことから、雲雀野御殿は、当地がひばりの名所であったことから、御鷹野御殿は、当地方が将軍家専用の御鷹場（狩猟場）であったことから生じている。

この御殿を最も多く使ったのは家康で、関西方面あるいは駿府を往復する際に、ただ単に旅泊するばかりではなく、たびたび幾日も滞在して、当地方の風光を眺めながら鷹狩りに興じたり茶を味わったりしていた。そして、数多くの逸話や伝説・平塚の開発に寄与する幾つかの大きな功績を残した。

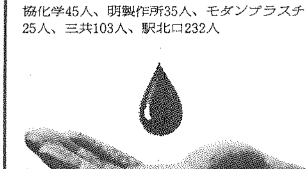
（文責　臼井弘）※おたずねは市史編さん係（電話31―0429）へ。

愛の献血です

◇巡回日程　4月20日（金）10時～15時　日産サニー湘南販売／4月25日（水）・26日（木）10時～15時　東海大学／4月27日（金）10時～15時　紅谷町舟平前（平塚ライオンズクラブ）／5月1日（火）・4日（金）10時～15時　駅北口／5月8日（火）10時～15時　小松電子金属／5月14日（月）10時～12時　横浜ゴムハマタイト工場・13時～15時　横浜エイロクイップ

～～～～～ご協力ありがとうございました～～～～～

横内地区67人、住友重機械工業64人、平塚合同庁舎48人、中南信用金庫四之宮支店20人、高周波熱錬35人、高砂香料54人、ウロコ製作所23人、三協化学45人、明製作所35人、モダンプラスチック25人、三共103人、駅北口232人



市民センター自主事業

第10回 浪曲大会

と　き　5月26日（土）
・午前の部　9時30分から
・午後の部　1時30分から

ところ　市民センターホール

▽出演　廣澤虎造、篠田實、春日井梅鶯、太田英夫、天中軒雲月
▽入場について　無料（希望者は、市民センター事務室、市庁舎受付、中央公民館、各地区公民館に入場券が置いてありますので、お受け取りください）
担当　市民センター事務局
電話32－一三三五

浪曲大会
お出かけ下さい